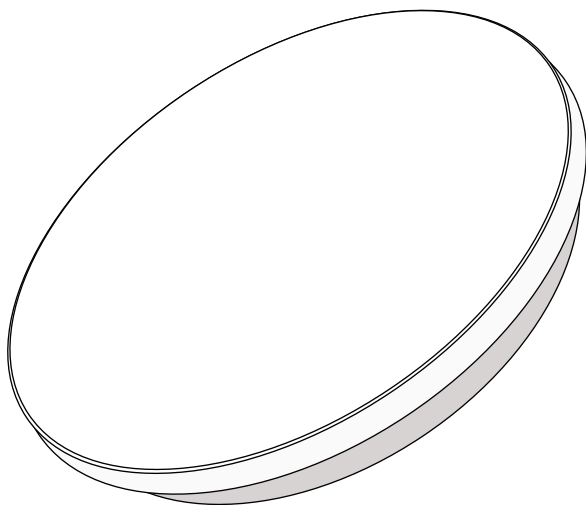




取扱説明書

日本国内専用

アイセーブ CCFL+LED 抗菌シーリングライト



8畳用

型番 7CM40046-8J

アイセーブCCFL+LED抗菌シーリングライトとは？

アイセーブ CCFL+LED 抗菌シーリングライトを点灯することにより、空気中の菌、ウイルス、臭い、花粉などを吸着し、光触媒と銀イオンの抗菌効果を利用することによる除菌、消臭、防カビ、抗ウイルス作用、および花粉などの有機物や揮発性有機化合物 (VOC) の減少への寄与が期待できます。

8畳の部屋に適した明るさと機能性を備え、環境に配慮した設計の製品です。操作はリモコンを用いて簡単に行うことができます。

主な機能

- ・調光機能 (11段階)
- ・調色機能 (11段階)
- ・お休みタイマー (30分・60分)
- ・好みの光と色のメモリー設定機能 (2つ)
- ・読書・くつろぎ・食事のモードを搭載
- ・リモコンのチャンネル変更機能

仕組みと効果はこちら




安全上のご注意


- 浴室などの湿気の多い場所や、常時温度の高い場所 (40℃以上) では使用しない
※防水仕様ではありません。絶縁性能が低下し、火災・感電の原因となります。
- 調光機能のある壁スイッチでは使用しない (100%点灯でも使用不可)
※過熱し、火災の原因となります。
- 取り付け、取り外し、お手入れの際は電源壁スイッチまたはブレーカーを切る
※電源を切らないと感電の原因となります。
- 天井から雨漏りや水漏れが発生した場合は、すぐに使用を中止する
※火災・感電・故障の原因となります。
- 器具の真下にストーブなどを置かない
※過熱し、火災の原因となります。
- 屋外で使用しない (この器具は屋内専用です)
※火災・感電・故障の原因となります。
- 点灯中および消灯直後は、器具が熱くなっているので触らない
※やけどの原因となります。
- 器具にボールなどの物をぶつかけたり、衝撃を与えない
※CCFL (冷陰極管蛍光灯) のガラスが破損したり、器具の落下によるけがの原因になります。
- カバーを外して、点灯しているLED光源を直視しない
※目を痛めたり、目に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと外観に異常がなくても内部は劣化します。
8~10年後には点検・交換を推奨します。点検を怠ると、発煙、発火、感電のリスクがあります。

付属部品

アダプタ×1




※天井配線器具は、付属していません。




■リモコンの準備

●リモコンの乾電池はご使用前に単4形乾電池を2本ご準備ください。


※リモコンの乾電池は、付属していません。



本体器具×1



黒スポンジ×4




乾電池の入れかた


リモコン裏面の電池ふたの①部分を押しながら、下側にスライドさせて電池ふたを廻り外す

単4形乾電池2本を ⊕ ⊖ の表示に合わせて入れる


電池ふたのリモコンに差し込み、上側にスライドさせて引掛爪が「バテン」と音がるまで入れて取り付ける



カバー×1



リモコン×1




必ず守る

- 電池を交換する時は、2本とも新品の単4形乾電池に交換してください。
- 新旧、異種の電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間使用しない時は、電池を取り出して保管してください。


取り付けできない天井・配線器具

禁止

このような場所には取り付けない器具の落下によるけがの原因となります。



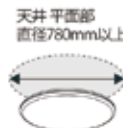
舟底天井 さおぶち天井 格子天井 傾斜天井



押すと容易にたわむ補強のない天井 ケースウェイ取り付け形ローゼット、シーリングボディ

必ず守る


必ず右記のような平面部の直径が780mm以上の天井に取り付ける落下によるけがのおそれがあります。



天井平面部直径780mm以上

禁止

このような配線器具には取り付けない火災・感電・器具の落下によるけがの原因となります。



欠け 割れ 破損しているもの、くらくつもの

19mm未満使用不可

角形・丸形引掛シーリングボディ

電源が露出しているもの

10mm未満使用不可

丸形埋込引掛シーリングローゼット

配線器具がこのような場合は、電気工事に依頼して配線器具を交換してください。

取り付けできる配線器具

●天井にこのような配線器具がついている場合は、電気工事なしで器具が取り付けられます。ただし、このような配線器具でも取り付けはいけないものがあります。

→上記、「禁止 このような配線器具には取り付けない」参照



※配線器具(引掛けシーリング)は付属していません。

必ず守る

天井に配線器具が付いていない場合は、電気工事店(有資格者)に取り付け工事を依頼してください。

※工事は資格が必要です。

器具の取り付けかた

1 電源(壁スイッチまたはブレーカ)を切る

※ブレーカを切る場合、同一ブレーカに接続されている他の機器の電源も同時に切れますので、ご注意ください。



必ず守る

器具の取り付けの際は電源を切る

※電源を切らないと、感電の原因となります。

2 天井の配線器具にアダプタを取り付ける

A 配線器具(引掛シーリングボディなど)の溝にアダプタの爪を入れる

※必ず同梱しているアダプタを使用してください。

※アダプターは他の機器には使用できません。

B カチッと音がするまでアダプタを右方向にいっぱいまで回す

※ロックが掛かり固定されます。



必ず守る

アダプタは確実に取り付け

※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。



必ず守る

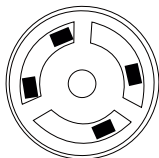
取り付け後、ボタンを押さずに左方向に回し、外れないことを確認する

※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。

3 本体器具の裏側に付属の黒スポンジを貼り付ける

本体器具裏側に、付属の黒スポンジを4ヶ所貼り付ける

(本体裏側)



必ず守る

黒スポンジは必ず貼り付ける

※スポンジを取り付けないと器具を取り付けた際に、本体の固定ができなくなり簡単に回転します。また、器具側のネジ突起による、天井への塵防止の役割もあります。

4 アダプタに本体を押し上げて取り付ける

C アダプタのハンドルが「ロック解除」の位置になっていることを確認する

「ロック」側の場合は、「ロック解除」に設定する。

D アダプタ側コネクタを本体の丸穴より通し、丸穴をアダプタに合わせて、アダプタ両側の爪に掛かるまで押し上げる

本体がガタつく場合は、さらに押し上げる(爪は上下2段あります)

※本体取付後、アダプタのハンドルを「ロック」の位置にずらしてください。



ずらす

ハンドル



※必ず鉄板を持つ



必ず守る

天井に付いている配線器具により、本体に掛かる爪(両側2か所)の位置が変わります。

下の図を参照し、両側の爪が本体に同数掛かっていることを確認する

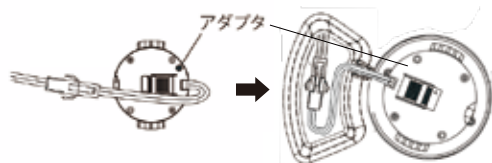
※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。



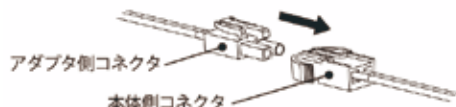
器具の取り付けかた

5 アダプタ側コネクタと本体側コネクタとを確実に差し込む

※電源コードがLEDの光源を妨げるおそれがありますので、下図を参考に配線がLEDの光源の邪魔にならない位置で配線を接続してください



コネクタはプラスチックケースの溝に沿って収納してください

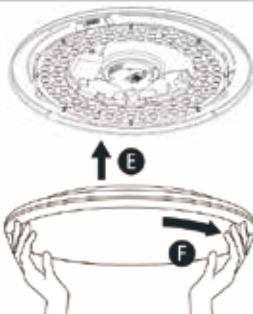


! コネクタを差し込み後、アダプタ側コネクタを引っ張って抜けないことを確認する
必ず守る

6 カバーの取り付け

E 本体側受け軸(突起)とカバーの凹溝の位置を合わせます。

F カバーを持ち上げ、カバーが止まるまで右回りに回します。



! カバーを確実に取り付ける
※カバーの取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。

⊘ カバーを正しく取り付け後は、カバーを無理に回さない
禁止
※器具の破損、落下によるけがの原因になります。

器具の取り外しかた

1 電源(壁スイッチまたはブレーカ)を切る

※ブレーカを切る場合、同一ブレーカに接続されている他の機器の電源も同時に切れますので、ご注意ください。

! 器具の取り外しの際は電源を切る
必ず守る
※電源を切らないと、感電の原因となります。

2 カバーの取り外し〜コネクタの取り外し

G カバーが止まるまで左回りに回します。

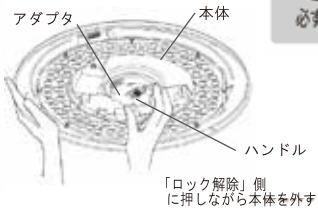
H カバーを下げて、カバーを外します。

I アダプタ側コネクタと本体側コネクタを外してください。

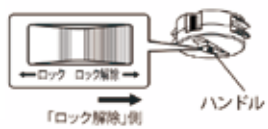


3 本体の取り外し～アダプタの取り外し

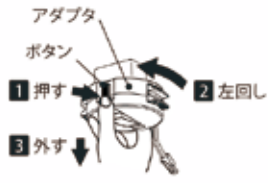
J アダプタのハンドルをロック解除側に押しながらか本体を外してください。



! 本体を片方の手で支えながら取り外してください。
※器具の破損、落下によるけがの原因になります。



K アダプタのボタンを押しながら、左方向へアダプタを回して、配線器具(引掛シーリングボディなど)からアダプタを外してください。



明かりをつける

■壁スイッチで明かりをつける

点灯・消灯する

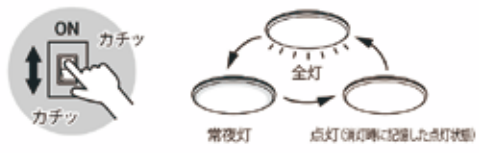


壁スイッチON：点灯

壁スイッチOFF：消灯

点灯状態を切り替える

壁スイッチをONにした状態で、短く約2秒以内) スイッチ操作をすることで、点灯状態を切り替えることができます(プルスイッチレス機能)。

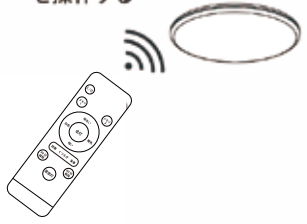


■リモコンで操作する

① 壁スイッチを「ON」にする

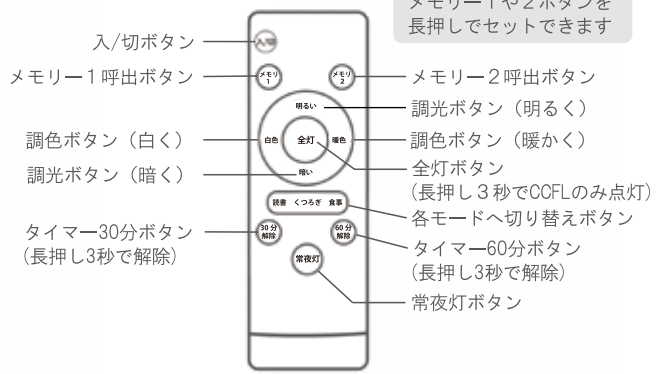


② リモコンを本体に向けてボタンを操作する



③

メモリのセット方法
記憶したい状態のまま
でメモリ1や2ボタンを
長押しでセットできま
す



※調光と調色は、それぞれ11段階の調節が可能です。
※読書・くつろぎ・食事モードの設定は変更できません。

お手入れについて

照明器具が汚れていると暗くなります。明るく安全に使用していただくため、定期的に清掃することをおすすめします。

①壁スイッチを「OFF」にする



②水で薄めた中性洗剤に、柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取る。そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。表面カバーには抗菌効果を得るための塗料が塗布されていますので強く擦り取らないように拭いてください。



必ず守る

安全のため、壁スイッチで電源を切ってから行ってください。リモコンは電池を取り出してから行ってください。

※電源を切らないと、感電の原因となります。



禁止

シンナー、ベンジンなど揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけないでください。

※変色、破損の原因となります。

チャンネルの変更

同じ部屋で2台以上使用する場合、それぞれのライトにチャンネルを設定して、別々のリモコンで制御することができます。



チャンネル①に設定する

手順1：リモコンをチャンネル1に設定 ⇒ 「暗い」と「メモリー1」を同時に3秒間押し続ける。

手順2：ライト本体をチャンネル1に設定 ⇒ 「くつろぎ」をピッと鳴るまで長押しした後「読書」をピーと鳴るまで押し続ける。

チャンネル②に設定する

手順1：リモコンをチャンネル2に設定 ⇒ 「暗い」と「メモリー2」を同時に3秒間押し続ける。

手順2：ライト本体をチャンネル2に設定 ⇒ 「くつろぎ」をピッと鳴るまで長押しした後「食事」をピーと鳴るまで押し続ける。

使用上のご注意

- 山間部や鉄筋建物などの電波の弱い地域では、ラジオや屋内アンテナを使用したテレビに影響が出る場合があります。このような場合は、ラジオや屋内アンテナを器具から離してお使いください。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビに雑音が入ったり、他の家電品の赤外線リモコンが作動しない場合があります。このような場合は、ラジオやテレビ、他の家電品を器具から離してお使いください。
- 短い停電や電圧の低下が原因で、消灯状態から突然点灯することがあります。
- 製品に強い衝撃を与えるとCOFLのガラスが破損して飛散する場合があります。取り扱いにご注意ください。
- LEDやCOFL光源は本体に組み込まれているため、お客様自身での交換はできません。
- 製造上の理由で、LED素子の発光色や明るさにはバラツキが生じることがあります。そのため、同一型式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる、またはムラが生じる場合があります。
- 天井の材質や構造により、器具を取り付けた天井面が変色することがあります。
- 温泉地などの腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性などに不具合が発生することがあります。
- 器具部品の伸縮により、点灯中や消灯直後にきしみ音が発生することがあります。
- カメラまたはビデオカメラで器具を撮影すると、モニターや撮影画像に線や模様が入ることがあります。
- 除菌、消臭、防カビ等の効果は使用環境により期待する効果が得られない場合がございます。

仕様

型番	7CM40046-8J	定格光束	最大約4,200 lm 8畳用
使用電圧	100-240V	製品サイズ	Φ約 45cm×高さ約 6cm
周波数	50/60Hz	色温度	約3000K ~ 約6000K
入力電流	0.46A (100V)	生産国	台湾
消費電力	46W 待機電力 0.15W (100V) ~ 0.4W (240V)		
使用環境	温度 -10℃~45℃ 湿度 20%~90%		

- 光源の設計寿命は約40000時間です。これは製品寿命を保証するものではありません。光源の寿命は、点灯しなくなる時間や全光束が初期の70%に下がる時間の短い方を基準としています。
- 光源の一部に冷陰極管 CCFL (Cold Cathode Fluorescent Lamp) を使用しています。冷陰極管 CCFLの水銀使用量は水銀条例の定める基準値以下の含有量です。



故障かと思ったら

こんなときは	ここを確認してください	直しかた	ページ
点灯しない	コネクターが確実に差し込まれていない	コネクターを確実に差し込んでください。	4
	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてリモコン、またはプルスイッチレス機能で点灯してください。	5
リモコンで操作できない	リモコンの乾電池が正しく入っていない	乾電池を正しく入れてください。	2
	リモコンの乾電池が消耗している。	乾電池を新しいものに交換してください。	2
	リモコンが異常動作している。	乾電池を入れ直してください。	2
	本体とリモコンのチャンネルがあていない。	チャンネルを合わせてください。	6
	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。	5
操作してないのに点灯した	雷、瞬時停電、停電復帰等により、電源が瞬間的にOFF→ON状態になり、壁スイッチ操作（プルスイッチレス機能）と同じ現象が起きている。	あらかじめ停電が想定される場合は壁スイッチをOFFにしておいてください。	—
明かりがチラツいたり自動で点灯状態が変わる	ノイズ等により製品が異常動作している。	壁スイッチをOFFにし、再度スイッチを入れてください。	5

上記の処置を行っても現象が続く場合、電源をいったん切り、約20秒経ってから再度電源を入れ直してください。

お問い合わせ

上記の点検でも、なお異常のある場合はただちに電源を切り、お買い上げの販売店またはお客様相談センターにご相談下さい。

※異常のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに電源を切り、下記までご相談ください。

お客様相談センター

0466-77-5131

(受付時間:AM9:00~PM6:00/土・日・祝定休)

製造元 ファーストネーションズ株式会社
神奈川県藤沢市湘南台4-2-11 新生ビル2A

<https://aisave.asia>

製品保証書		保証期間内に故障が発生した場合、無料修理または交換します。保証規定に関しては下記のホームページに記載しております。本書をご提示の上、お買い上げの販売店までご相談ください。※ご注意:除菌・消臭等の効果を保証するものではありません。	
製品名		型式	
アイセーブCCFL+LED抗菌シーリングライト		7CM40046-8J	
ロット番号			
保証期間	お買上げ日 [年 月 日] より 2年		
お名前			
住所			
電話番号			
メールアドレス	FAX		
販売店名	レシートや納品書等、購入日の確認書類が必要		